

令和7年度 青森市子ども会議 臨時会議

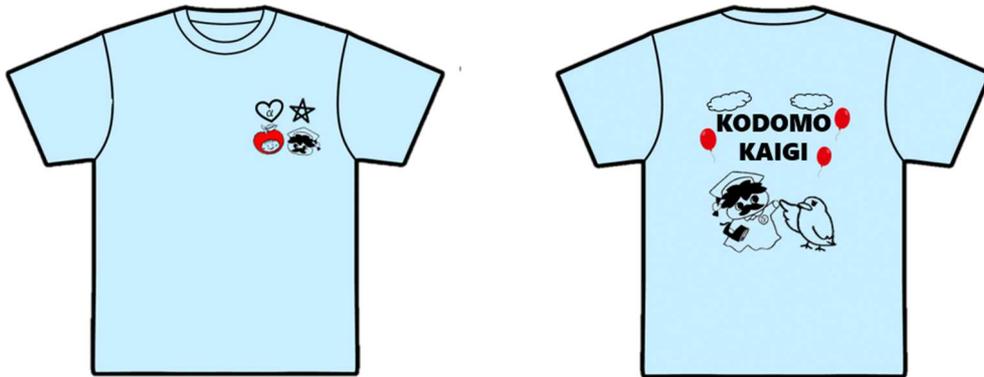
- 1 日 時 令和7年5月11日（日）9時30分～12時30分
- 2 場 所 青森市総合福祉センター2階 大集会室
- 3 出席者 子ども会議委員16名、子どもサポーター1名、事務局3名
- 4 活動内容 (1) 子どもの権利普及啓発Tシャツについて
(2) 第1回青森市子ども会議に向けて
(3) 浪岡子どもの祭典について

5 開催概要

第1回会議と浪岡子どもの祭典に向けて、臨時会議を開催しました。6月に行われる第1回子ども会議に向けていろいろと決めることもあり、みんなで意見を出し合うことから始めました。

子どもの権利普及啓発Tシャツについて

前回、みんなで投票して決めたデザイン案を確認し、Tシャツの色決めをしました。色の見本を確認した後、意見を出し合いました。ライトイエロー、青色系、緑色系、ライトブルーの4つの意見があり、多数決をとったところ、風船が映える空をイメージしたライトブルーに決定しました。さらに、みなとまち・あおもり誕生400年記念ロゴマークを入れたいという意見があり、これはパッチをTシャツに付けることにしました。



第1回青森市子ども会議に向けて

前回の会議では、「観光・まちづくり」について取り組むグループ、「子どもの権利」について取り組むグループの2つのグループで活動を行うことにしました。今日は、6月に行われる第1回子ども会議に向けて活動テーマや発表内容、役割を決めていきます。

まずは、今年度の活動テーマについて話し合いました。様々な意見が出た中から、今年度取り組む内容を踏まえ、青森市民だけでなく観光に来た人たちみんなが青森市を誇りに思い、楽しんでほしい、笑顔になってほしいということから「笑顔あふれる青森市」に決定しました。

次に、今年度の抱負について話し合いました。今年度の活動テーマにある「笑顔」をキーワードとして、①「みんなで助け合って活動して青森市を笑顔で満開にしよう!」、②「子どもの権利と

青森市の魅力を大切に笑顔あふれる青森市にしよう！」、③「みんなが笑顔になれるように楽しく笑顔で活動しよう！」、④「青森市が笑顔であふれるように自分たちで考えて実行しよう！」の4つの中から選ぶことになり、投票の結果、②の「子どもの権利と青森市の魅力を大切に笑顔あふれる青森市にしよう！」に決定しました。

次に、司会やスライドの発表者などの役割を決めました。みんな積極的に立候補してくれたため、すぐに役割が決まりました。司会者とスライドの発表者は特に立候補者が多かったですが、今回役割が決まらなかった委員もこれからまた、たくさん立候補してほしいと思います。

役割の決まった委員は後ほど、司会・発表の原稿の確認やスライドの修正、本番に向けた練習を行うこととしました。

浪岡子どもの祭典について

続いて、7月6日（日）に予定している浪岡子どもの祭典で自分たちが運営するブースについて、何をやるか意見を出し合いました。

昨年度もやったクイズラリー、的あてゲーム、スノードーム作りのほか、以前やったことのあるスタンプラリーと、今回新たにキーホルダー作りをやることに決めました。的あてゲームは、昨年度とは違い、割り箸で作った鉄砲を使うことで力の差に関係なく楽しめるようにしようということになりました。次回以降、みんなで詳細を決めて準備を頑張りたいと思います。

この後、第1回会議の役割が決定した委員とそれ以外の委員との2つのグループに分かれ、第1回会議の役割のある委員はさらに役割別に分かれて作業を行いました。司会者は原稿を確認し、当日の流れがスムーズになるように原稿に書き込みをしながら練習しました。スライドの発表者は原稿のうち、それぞれの発表する分担を決め、練習を行いました。スライド操作の担当者は、スライドに自分で選んだイラストや写真を挿入し、さらに磨きをかけました。



もうひとつのグループは、浪岡子どもの祭典のブースで展示する「青森市子ども会議について」「今年度の活動について」「子どもの権利について」の3つの模造紙を、昨年度のものを参考に新たに作成しました。みんなで決めた今年度のテーマや子どもの権利などについて来場者にPRするため、イラストを入れたりして工夫しました。完成はまだできませんでしたが、次回で仕上げたいと思います。

